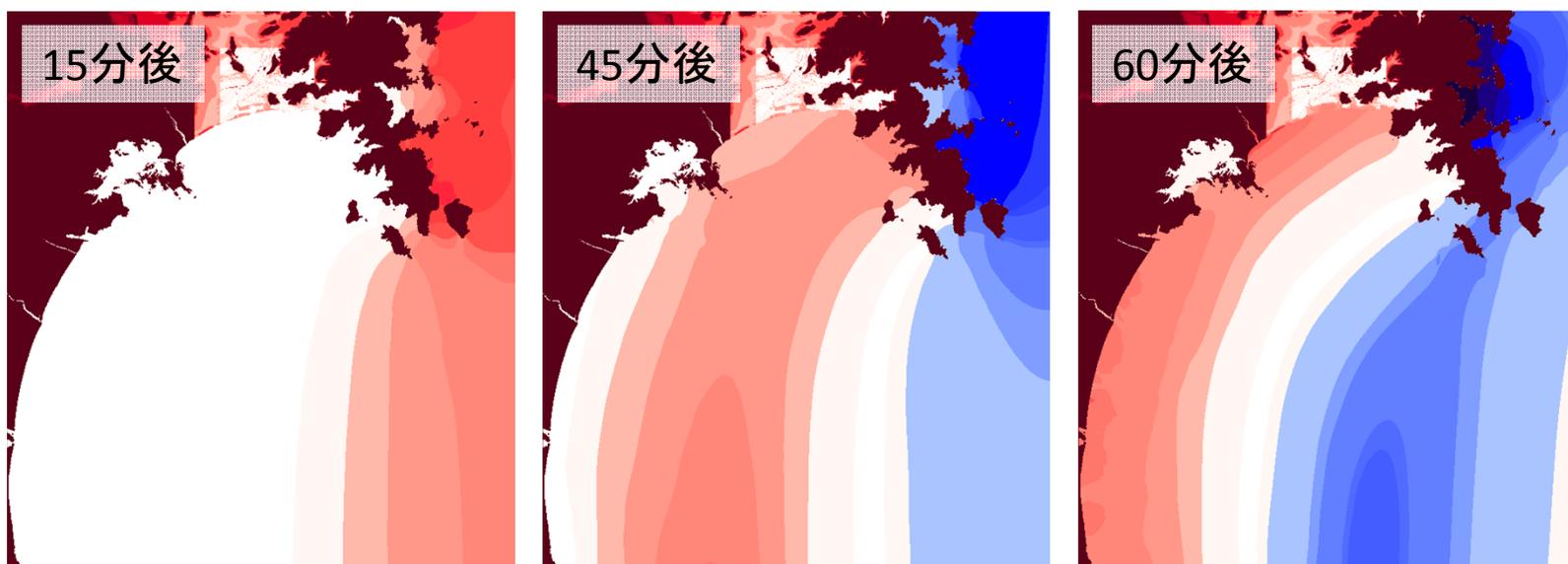
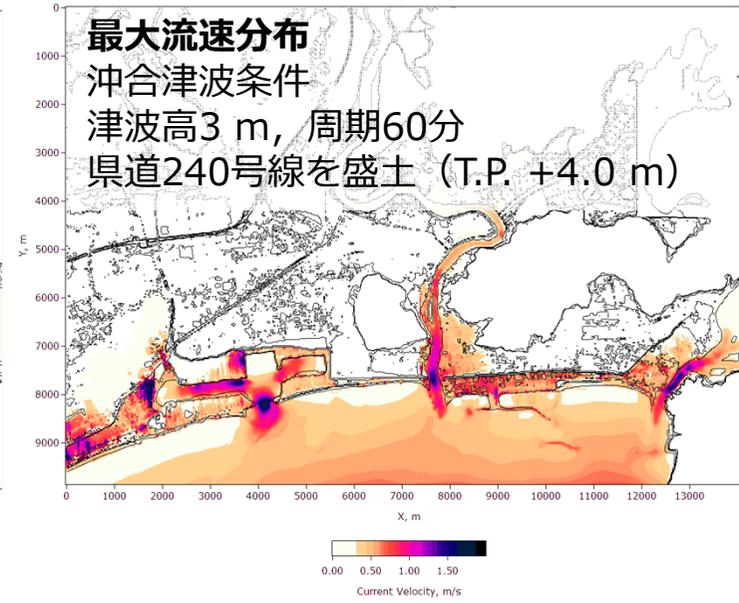
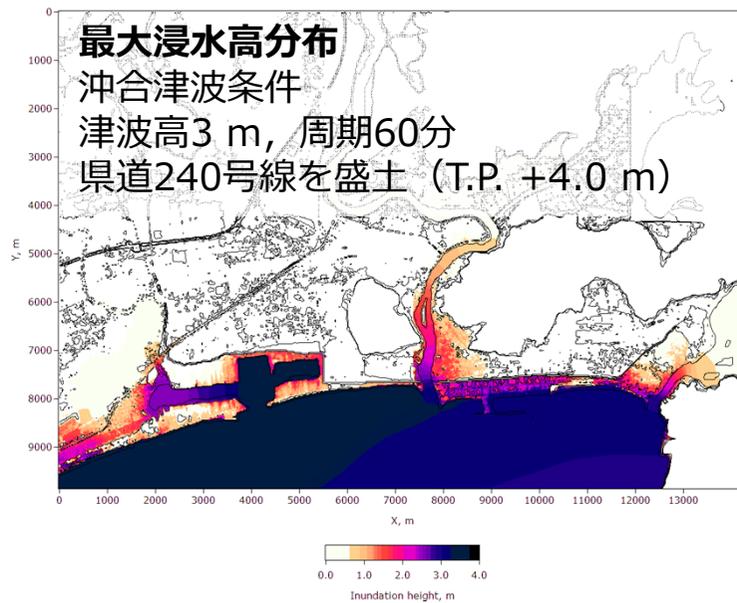
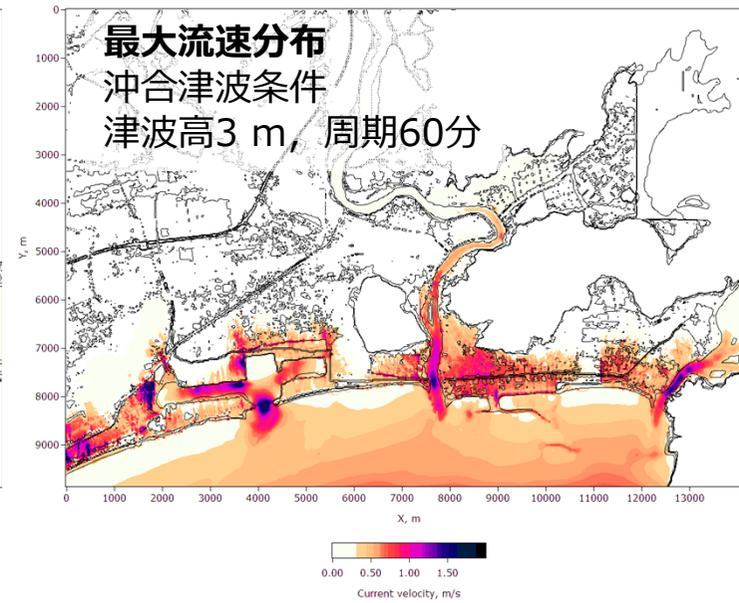
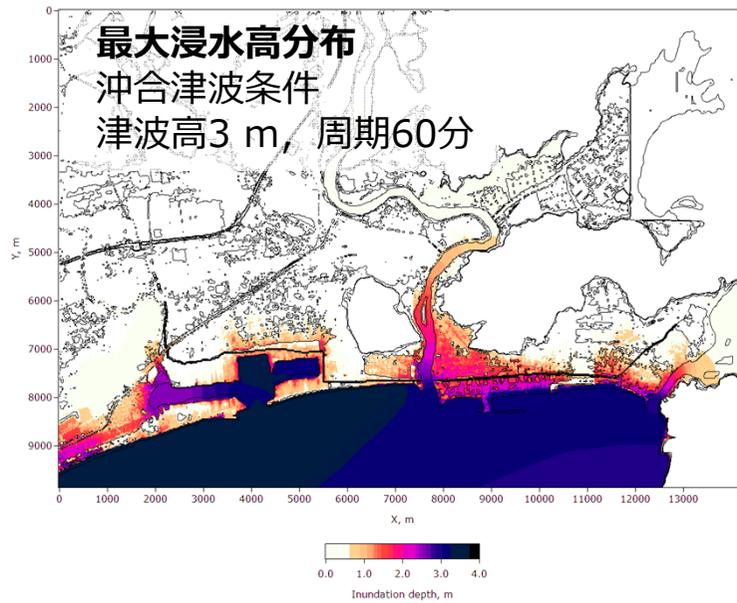


# 石巻市街地氾濫計算

- 地形モデル：震災後の5 mDEM→25 mグリッド
- 入力津波：1960年チリ津波相当
- 計算ケース：現況，県道240号線をT.P. +4.0 mまで盛り土



# 津波数値解析による各種ハード対策の有効性に関する検討



# まとめ

- 現況地形だと、市街地の広範囲に津波は溢れる。
- 浸水高3 m程度（浸水深で1~2 m）。
- 湊地区では流速1 m/s以上。
- 県道240号線の盛土により、津波氾濫は押さえ込める地域もある。一方で、旧北上川の海岸施設を再考しないと、河川からの氾濫は変わらない。